

2024年5月16日

## 第22回アジア太平洋小売業者大会（東京大会） 実施計画書（案）

名 称 : 第22回アジア太平洋小売業者大会  
(The 22<sup>nd</sup> Asian-Pacific Retailers Convention & Exhibition)

テーマ : 「New Prospects for Retailing / 小売業の新たな展望」(仮題)

趣旨・目的 : アジア太平洋小売業者大会は、1983年に第1回大会が東京で開催されて以来、隔年にアジア・オセアニア地域で開催され、回を重ねる毎に参加国・参加者数が増え、同地域における小売業界を代表する国際会議・展示会として発展してきました。

そして、2023年10月にスリランカ・コロンボで開催されたFAPRA（アジア太平洋小売業協会連合会）の代表者会議において、2026年の第22回大会を東京で開催することが決まりました。

グローバル化が進展し、技術革新が目覚ましい時代において、アジア太平洋地域を代表する小売業が一堂に会し、小売業に共通する課題を議論し、小売業が果たすべき役割と将来像、社会貢献、そして社会的使命について共有するとともに友好親善を図ります。

本大会には日本をはじめアジア太平洋地域主要国の小売・流通リーダーなど、国際大会ならではのメンバーがスピーカーとして参加いたします。

また、同時に開催する展示会では、日本の先端テクノロジーなどを展示し、参加者に体感いただきます。

成長著しいアジア太平洋地域の各国小売業の中にあって、変化し続ける生活者のニーズの一步先をつかむ革新の力を、また、同地域に共通する課題の討議を通じて、人と情報の交流を深めたいと願っています。

会 期 : 2026年10月 7日（水）～10月10日（土）  
10月 7日（水）ウェルカムレセプション  
10月 8日（木）開会式、基調講演、分科会、カントリーレポート  
10月 9日（金）分科会、FAPRA 代表者会議、閉会式、フェアウェルパーティー  
10月10日（土）店舗視察ツアー

来 賓 : 内閣総理大臣、東京都知事他（予定）

参加人数 : 約4,000人（海外約1,500名、国内約2,500名を予定）

- 会場 : 東京国際フォーラム (会議・展示会)  
東京会館 (ウェルカムレセプション)  
グランドプリンスホテル新高輪 (フェアウェルパーティー)
- 公用語 : 日本語・英語 (主要会議は英語・日本語・中国語・韓国語の同時通訳予定)
- 展示会 : 大会に合わせ 7 日ー8 日に展示会を東京国際フォーラムで開催
- 主催 : 日本小売業協会、アジア太平洋小売業協会連合会
- 後援 (予定) : 経済産業省、東京都、日本商工会議所、東京商工会議所
- 協力 : (一社) 全国スーパーマーケット協会、(一社) 日本ショッピングセンター協会、(一社) 日本スーパーマーケット協会、(協連) 日本専門店会連盟、(一社) 日本専門店協会、日本チェーンストア協会、(公社) 日本通信販売協会、(一社) 日本百貨店協会、(一社) 日本フードサービス協会、(一社) 日本フランチャイズチェーン協会、(一社) 日本ボランタリーチェーン協会、オール日本スーパーマーケット協会、(一社) 大手家電流通協会、(一社) 日本チェーンドラッグストア協会、(一社) ジャパンショッピングツーリズム協会、(公財) 東京観光財団
- 参加国数 : アジア・オセアニア地域より 18 カ国  
インド、インドネシア、韓国、キルギス、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、中国、日本、ニュージーランド、フィジー、フィリピン、ベトナム、香港、マレーシア、ミャンマー、モンゴル
- 開催形式 : リアル参加者による会議
- 東京大会実行委員会 :  
東京大会開催に向けての諸準備のため、東京大会実行委員会を設置する。  
設置期間は、2024 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日とする。